

# 平成30年度「全国学力・学習状況調査」結果についてのお知らせ

甲斐市立竜王西小学校

## ■この調査は・・・

義務教育の機会均等とその水準の向上のために、児童生徒の学力や学習の状況を把握・分析して教育施策の改善を図るとともに、一人ひとりの児童生徒の学習の課題を把握して指導改善につなげるために実施しました。本校の子どもたちの課題について共通理解を図り、学校・家庭・地域が一体となって学力・学習状況の改善に取り組めるよう、結果の概要をお伝えします。

## ■調査の結果は・・・

対象が小6と中3、教科も国語/算数・数学/理科に限られています。したがってここに示す結果は児童生徒の「学力の特定の一部」であることをご理解ください。(理科は、3年に1度の調査となります。)

## 1 調査結果について

### ■学力調査結果からみえる本校の子どもたちの姿

- ・国語Aでは、「書くこと」と「読むこと」にすぐれている様子を見ることができます。しかしながら、「話すこと・聞くこと」と「言語についての知識等」に課題が見られます。
- ・国語Bでは、文章をじっくりと読み込んで、一つ一つの内容を落とさずにしっかりと読み取ることや必要な条件をきちんと捉え、その条件を落とさずに文章を書くことに課題が見られました。
- ・算数Aでは、「数と計算」「図形」「数量関係」については今一步といった状況です。特に「数量関係」については、努力が必要です。
- ・算数Bでは、「数学的な考え方」について課題があることが明確になりました。自分の考えを、論理的に、言葉として表していく能力を向上させていく必要があると思われます。
- ・理科では、関心や意欲が旺盛で、「知識」も十分な力を持っていることがうかがえます。また、「観察・実験」に積極的に取り組んでいる様子が見られました。しかし、「持っている知識の活用」については不十分であり、「科学的な思考・表現」にも課題が見られました。

### ■質問紙調査からみえる本校の子どもたちの姿

- ・「生活習慣」「自尊感情」「地域・社会への関心等」によい値を示しました。特に「自尊感情」が非常に高い結果が得られました。多くの児童が家庭や学校で、保護者や教師、友達等とお互いに認め合いながら、充実感を持って生活を送っている様子がうかがえます。
- ・「学習習慣」についての項目では、比較的低い値を示しました。「家で、学校の宿題をしていますか」という質問では、とても良い結果が得られましたが、「家で、予習や復習をしていますか」「家で、自分で計画を立てて勉強していますか」等の項目では、課題が見られました。

## 2 これからの取組について

### ■学校で取り組んでいくこと

- ・引き続き、基礎的・基本的な学力の向上を図っていきます。
- ・児童が学習課題をはっきりと捉えることができ、より主体的に、より深い学びができるような授業をつくっていきます。その際、学級や学年の仲間と共に話し合ったり、協働したりしながら問題解決ができるような工夫をします。そして学習の後、児童が「今日は、〇〇について分かったよ」と仲間どうしで言い合えるような、成果が実感できる授業を創出していきます。
- ・授業で学習した内容の記録がしっかり残り、学習のふり返りがきちんとできるノート指導をしていきます。
- ・自分の考えの根拠や理由をはっきりとさせながら、意見を発表したり、意見文を書いたりといった学習活動をできるだけ多く取り入れ、論理的な思考力を育てていきます。
- ・各家庭と連絡を取り合いながら、授業の内容と関わりのある宿題や、予習・復習、探究等の自主学習に取り組ませ、家庭学習を充実させていきます。

### ■家庭において取り組んでいただきたいこと

- ・親子で本を読んだり、お子さんの音読を聞いたりするなど、「家読」の時間を決めて、親子で取り組んでみてください。学校のできごとや学習についても話をしたり、新聞やテレビのニュースで話題になっていることについて話し合ってみたりして、親子でのふれあいの時間を大切にしてください。
- ・年度当初に配布した「家庭学習の手引」を参考にいただき、さらにお子さんが自ら学習に取り組んでいけるように、励ましの声をかけてあげてください。